

北海道こども発達研究センター

公表日 2025年2月28日 対象職員数5名

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
1	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	4	1	0	・契約者数に合わせて適正に人数を配置している。 ・急な職員の休みと利用児の多い日が重なると大変だと感じる時はある。 ・月1日の利用日数であれば適切な配置であるが、追加で来園してほしいと訪問先の園から提案があった際には調整が難しかった。	・今後も、利用希望が増えることを想定し、適切な人員配置が行えるように随時検討していく。
2	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に広く職員が参画しているか。	5	0	0	・必要に応じて会議を開催している。 ・自分自身を含め協力して進めているところである。	
3	保護者向け評価表により、保護者の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	0	・保護者向け評価表を配布し意見を収集している。	
4	従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	0	・業務に参画する職員に聞き取りを実施し、意見を収集している。 ・定期的に機会を設けている。	
5	保護者等向け評価表を活用することにより、アンケート調査を実施して保護者等の意向を把握し、業務改善につなげているか。	5	0	0	・研修休暇を利用して受講させていただいたり、法人内でも定期的に行っていて学びの機会になっている。	
6	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	0	0	・児童発達支援や放課後等デイサービスと連動し、面談等の内容を共有している。 ・指導員・セラピストが協力して行っている。今後も連携を強化していきたい。	
7	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	5	0	0	・定期的にスタッフ会議を開催し内容を共有している。 ・こどもの支援について、話し合う機会が設けられている。	
8	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0	0		
9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	5	0	0	・開始前にはアンケートを実施し、実施毎にも意見を求め内容を盛り込んだ支援を実施している。	
10	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0	0	・定期的にスタッフ会議を開催し内容を共有している。	
11	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	0	0	・児童発達支援や放課後等デイサービスと同様のものを使用している。	
12	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	5	0	0	・個々の特性に合わせた支援内容を設定している。	
13	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	0	0	・実施毎に振り返りを行い内容を共有している。	
14	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の支援手法を尊重して支援を行っているか。	5	0	0	・訪問先によって対応が異なるが、話し合いの中で、適切な関わり方を確認しながら支援を進めている。	
15	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	5	0	0	・適切に記録を取り、保護者・訪問先と都度共有している。	
16	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0	0		
17	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	0	0		

18	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	1	0	・関係機関連携に関して体制がしっかり整っていると感じる。 ・利用者とはできているが、学校によっては協力体制が取れていないため、保護者から利用希望があっても実施できない現状となっている。	・園・学校ともに、訪問先施設ごとに判断が異なること、また、施設内でも担当者毎に考えが違っても踏まえ、実施に当たって対面でお話させていただく機会を確保していくことは重要だと考えている。
19	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	4	1	0	・地域の研修会に参加したことはあるが、今後もう少し参加できたらと思う。	・広く職員が参加できるように、研修機会の確保に努めていく。
20	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0	0	・面談や日々のやり取りで状況や課題を伝え合い、共通理解をもって進めている。	
21	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0	0		
22	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	5	0	0	・事前に訪問先に伺い、説明の機会をいただいている。	
23	保育所等訪問支援計画は、こどもや保護者の意向を踏まえて作成されているか。	5	0	0		
24	わかりやすい「保育所等訪問支援計画」を作成し、保護者から同意を得ているか。	5	0	0		
25	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	5	0	0	・面談・LINE等で相談に応じている。	
26	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0	0		
27	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な話し合いや助言・支援を行っているか。	5	0	0		
28	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討しているか。	5	0	0	・検討した内容について、今後もっと意識して行動していきたい。	
29	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしていますか。	5	0	0		
30	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得たうえで、支援計画に記載していますか。	5	0	0	・現状、該当する利用児はいないが、委員会を通して対応できる体制を整えている。	